東三河はひとつ 域連合の設立に向け 持続可能な発展を目指して

広域連合の必要性

◎歴史的なつながり

蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村 ました。※【東三河8市町村】 豊橋市、豊川市 古くから互いに支え合って歩んでき れた地形的な特性を背景に、 東三河8市町村は、 いても独特な風土や文化を育み 海や山に囲ま 県内に

♥取り巻く環境の変化

課題に直面しており、 など個々の市町村では対応が困難な 現在、 私たちは人口減少や高齢化 将 来に向けて

名古屋市 尾張 西三河

約65.4万人

H47 H42

早急な対応が必要とされています。

◎新たな連携体制の構築

のもと、 『東三河はひとつ』という合言葉

- 将来にわたり持続的に発展する
- 誰もが本当の豊かさを実感できる
- 子どもたちが希望を持って夢を描

このような東三河を実現するた くことができる 広域連合の設立を目指します。

連合とは複数の県

広域連合ってな

にっ

広域

や市町村

(平成25年3月推計) 民サー が、 らわれず、 に設立する組織 などを主体的に取 な地域づくりや住 組むことを目 行政区域にと ビスの提供 広域的 的

出典:国立社会保障·人口問題研究所 「日本の地域別将来推計人口」

平成22年を基準とした 総人口の増減率の推計

H32 H27

H37

H42 H47

約76.6万人

高齢化率の推計

●約22%

H27 H32 H37

増減率

65歳以上人口/総人口 309 259

す。

20%

15%

-159

とは?

果三河が目指す

広域連合

●新たな地方行政のトップランナー

を目指します。

に取り組みます。こうした取り組み を通し、東三河から全国に向けて新 を設立し、さまざまな広域的な課題 たな地方行政の形を発信します。 全国に例のない総合的な広域連合

市町村のしごと

②東三河がスクラムを組んで地域力 を高めます。

(共同処理)

C

を持っています。このような東三河 観光など、それぞれが魅力的な特長 ため、これまで以上に一致団結して を将来にわたってさらに発展させる 地域力」を高めます。 東三河8市町村は、 自然や農業

(新たな広域連携)

Α

広域連合

のしごと

C

В

どうなるの? **ム域連合ができると**

ができます。 体的な地域づくりを進めること

質の高い住民サービスを提供する

【A】単独の市町村では実施が困難である広域的な事業(新たな広域連携)

(権限移譲)

В

県のしごと

【B】県の事業のうち、広域連合が行うことで住民サービスが向上する事業(権限移譲) 【C】市町村の事業のうち、広域連合が行うことで効率が良くなる事業(共同処理)

ム域連合と県·市町村の

効率的な行政を行うことができます。

ことができます。

*田原市政策推進課

☎23局3507

☎(0532)51局2377 広域連合設立準備室

東三河広域協議会